

令和5年2月28日

加入員様

## 令和5年度における健診体系の変更について

平素より当健康保険組合の事業運営にご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、令和5年度からの健康診断については、年齢に応じた必要な検査項目を提供するとの観点から、これまでの健診体系を別添のように変更いたしますので、ご確認ください。

また、受診方法等の詳細につきましては「家具健保健診事業のご案内」を、3月下旬にご自宅宛に送付する広報誌「家具けんぽ No. 230」に同封する予定としておりますので、併せてご確認ください。

### 【変更の趣旨】

当組合の健康診断は、被保険者については、生活習慣病健診の対象年齢でありながら、若年者向けの一般健診を受診できる体系だったために、年齢に応じた健診項目を提供できていないこと、また被扶養者については受診率が低いことが、長年の課題となっておりました。

そこで、令和4年10月6日開催の第140回組合会の審議・議決を経て、令和5年度からは、被保険者、被扶養者とも年齢ごとに国が推奨する5大がん検診を基本項目とした健診(フルパック健診)を中心にした健診体系に変更するとともに、被扶養者の一部負担金の無料化及び健診対象者の拡大を図ることとなりました。

変更後の健診項目については、別紙2をご確認ください。

### 【各事業所よりいただいた質問事項に係る回答について】

今回の変更に伴い、各事業所よりいただきましたご質問等に係る回答を当組合のHP上で公開しておりますので、以下のQRコードよりご確認ください。



#### ●送付書類一覧

- ①令和5年度 健康診断の見直し事項 (別紙1)
- ②令和5年度 各種健診検査項目一覧表 (別紙2)

#### 【問い合わせ先】

東京都家具健康保険組合 健康管理課  
TEL : 03-3833-6161 (対応番号2)

## 令和 5 年度 健康診断の見直し事項

## 1. 健康診断対象者

健康診断の対象者を以下のように変更します。被保険者、被扶養者ともに各健診の年齢区分が変更となっていることに加えて、被扶養者は受診対象者の年齢範囲を拡大しております。

## 【現 行】

対象者	健診コース	対象者
被保険者	一般健診	全被保険者
	生活習慣病健診	年齢 35 歳以上の方
	人間ドック	
被扶養者	生活習慣病健診	年齢 35 歳以上の女性
	特定健診	年齢 40 歳以上の者 (※1)



## 【見直し後】

対象者	健診コース	対象者
被保険者	一般健診	年齢 40 歳未満の方 (※2)
	フルパック健診(生活習慣病健診)	年齢 40 歳以上の方
	人間ドック	年齢 35 歳以上の方 (従来どおり)
被扶養者	一般健診	・ 年齢 20 歳～29 歳の被扶養配偶者 (※3) ・ 年齢 30 歳以上 40 歳未満の被扶養者
	フルパック健診(生活習慣病健診)	年齢 40 歳以上の方

※) 年齢は年度末(該当年度の 3 月 31 日)時点の年齢となります。

※1) 年齢 40 歳以上の被扶養者に実施していた特定健診は廃止します。

※2) 年齢 40 歳以上の方は、一般健診の受診はできません。

※3) 被扶養配偶者とは、被保険者に扶養されている妻または夫(内縁関係含む)となります。

## 2. 一部負担金等について

一部負担金等については以下のように変更いたします。

- ・フルパック健診(生活習慣病健診)では、国が推奨する5大がん検診をオプション検査扱いではなく、基本項目とするため、被保険者の一部負担金の引き上げを行うとともに、人間ドックの補助限度額についても見直しをしております。
- ・被扶養者については、健診受診への費用的な障壁をなくし、若年時から健診受診を習慣づけていただくとの観点から、令和5年度より被扶養者健診の一部負担金は撤廃し、無料とします。

### 【現 行】

対象者	健診コース	一部負担金等
被保険者	一般健診	無 料
	生活習慣病健診 【35歳以上】	胃X線検査/オプション検査なし：3,000円 胃X線検査/オプション検査あり：3,500円 胃内視鏡検査/オプション検査なし：8,000円 胃内視鏡検査/オプション検査あり：8,500円
	人間ドック 【35歳以上】	補助限度額：30,000円
被扶養者	女性生活習慣病健診 【35歳以上】	胃X線検査/オプション検査なし：3,000円 胃X線検査/オプション検査あり：3,500円 胃内視鏡検査/オプション検査なし：8,000円 胃内視鏡検査/オプション検査あり：8,500円



### 【見直し後】

対象者	健診コース	一部負担金等
被保険者	一般健診 【40歳未満】	無 料 (※1) 35歳～39歳の被保険者へのオプション検査 胃X線受診：3,000円 ・ 胃内視鏡受診5,000円
	フルパック健診 (生活習慣病健診) 【40歳以上】	胃X線検査/P S Aなし：7,000円 胃X線検査/P S Aあり：8,000円 (※2) 胃内視鏡検査/P S Aなし：12,000円 胃内視鏡検査/P S Aあり：13,000円 (※2)
	人間ドック 【35歳以上】	補助限度額：15,000円
被扶養者	一般健診 (※3) 【20歳以上 40歳未満】	無 料 ※被扶養者のフルパック健診の胃の検査はX線検査のみとなり、胃内視鏡検査の受診はできません。胃内視鏡を希望される場合は、自費となります。
	フルパック健診 (生活習慣病健診) 【40歳以上】	

※1) 胃X線検査または胃内視鏡検査は、35歳～39歳の被保険者のオプション検査となります。

※2) P S A検査は、50歳以上の男性被保険者のオプション検査となります。

※3) 被扶養者の30歳未満の健診対象者は、20歳～29歳の妻または夫(被扶養配偶者)のみとなります。

### 3. その他の見直し事項

#### (1) 被保険者の受診資格

- ・被保険者の受診資格を以下のように変更いたします。

【現 行】前年度(3月31日)までに資格取得し、受診日まで継続して資格を有する者

**【見直し後】当該年度の4月1日までに資格取得し、受診日まで継続して資格を有する者**

※当該年度の4月2日以降に資格を取得した者は対象外となります。

- ・被扶養者の受診資格は、これまでと同様に健診当日に資格がある者が対象となります。

#### (2) 健康診断の受診期間

受診機会の拡充のため、受診期間を以下のように変更いたします。

【現 行】一般健診、生活習慣病健診は4月から10月まで

人間ドック、被扶養者健診は4月から翌年1月まで

※現在は新型コロナウイルスの影響により、一般健診および生活習慣病健診についても

翌年1月まで受診期間を延長しております。

**【見直し後】全ての健診において、4月から翌年3月までの通年で実施**

#### (3) 管理検診(二次健診)について

管理検診(二次健診)は、受診者が少ないことから、令和5年度からは健診としての取り扱いを中止します。これまでに発行した管理検診受診券は、令和5年4月1日以降は使用できません。

## 令和5年度 各種健診検査項目一覧表

[検査項目]

検査分類	検査項目	被保険者			被扶養者	
		一般健康診断	フルパック健診 (生活習慣病健診)	人間ドック	一般健康診断	フルパック健診 (生活習慣病健診)
		40歳未満	40歳以上	35歳以上	40歳未満	40歳以上
問診	診察（聴打診）	●	●	●	●	●
身体計測	身長	●	●	●	●	●
	体重	●	●	●	●	●
	BMI 指数	●	●	●	●	●
	標準体重	●	●	●	●	●
	腹囲	●	●	●	●	●
視力	視力	●	●	●	●	●
血圧	最高/最低	●	●	●	●	●
	(2回中低い方)					
聴力	左右オージオ	●	●	●	●	●
糖代謝	尿糖（定性）	●	●	●	●	●
腎尿路系	尿蛋白（定性）	●	●	●	●	●
糖代謝	空腹時血糖	※食後の場合随時血糖 ●	●	●	※食後の場合随時血糖 ●	●
脂質代謝	HDL コレステロール	●	●	●	●	●
	LDL コレステロール	●	●	●	●	●
	中性脂肪	●	●	●	●	●
肝機能	AST (GOT)	●	●	●	●	●
	ALT (GPT)	●	●	●	●	●
	γ-GTP	●	●	●	●	●
	ALP	—	●	●	—	●
尿酸	尿酸	●	●	●	●	●
糖代謝	HbA1c	—	●	●	—	●
血球検査	赤血球数	●	●	●	●	●
	ヘマトクリット	●	●	●	●	●
	ヘモグロビン	●	●	●	●	●
	白血球数	●	●	●	●	●
	血小板数	●	●	●	●	●
前立腺検査	PSA（男性のみ）	—	▲50歳以上の男性	▲	—	—
呼吸器系	胸部X線	●	●	●	●	●
消化器系(※1)	胃部X線または胃内視鏡	▲35歳～39歳	●	●	—	※胃X線のみ ●
便潜血検査	便潜血2日法	—	●	●	—	●
心電図	安静時	●	●	●	●	●
子宮(※2)	医師採取法（女性のみ）	★	★	★	★	★
乳房(※2)	マンモグラフィ（女性のみ）	—	★	※40歳以上の女性 ★	—	★
腹部画像検査	腹部エコー	—	—	●	—	—
眼底	眼底	—	—	●	—	—

●は標準検査項目、★は令和5年度より標準検査項目、▲はオプション検査項目

※1 胃X線または胃内視鏡を本人希望による35歳～39歳までの被保険者のオプション検査とする。

被扶養者の消化器系検査は、胃X線のみとなり、胃内視鏡は選択不可とする。

※2 子宮がん検査の「自己採取法」および乳房検査の「エコー検査」は、国が推奨するがん検診に含まれないため、健診項目から除外します。